



湯沢市皆瀬ダムの朝

写真提供 湯沢地区保護司 中嶋和広

広報みちしるべ

作者の紹介

藤原 こゆきさん
(湯沢市駒形在住)



更生保護のマスコットキャラクター
「ホゴちゃん」

編集後記

あけましておめでとうございます

この冬も、例年通りの厳しい寒さですが、積雪の方は、ほどほどに願いたいものです。

さて、今回の「みちしるべ」は、湯沢地区保護司会のベテラン・中堅・若手の三名の方に、研修や大会についての寄稿をお願いしました。年末のお忙しい時期にも関わらず、快諾いただきまして、本当にありがとうございました。他にも受賞された方、退任される方、新人の方と多くの方々のご協力をいただきました。感謝申し上げます。

この機関誌は、会員の皆様のご協力によって作られています。これからもよろしくお願い致します。

二〇二六年も皆さんにとって何事も「午くいく」幸せな年でありますように。

広報委員

入江 妙子 栗山 晃昇 東海林 久美子
中嶋 和広 八河 継美

令和七年度 第三号

湯沢地区保護司会

〒021-0824

湯沢市佐竹町四一五

湯沢地区更生保護サポートセンター

☎0183-561-6195

「新年を迎えて」

湯沢地区保護司会 副会長 栗田 真一

新年あけましておめでとうございます。

昨年は役員改選があり、例年より一か月早く四月に通常総会を開催しましたので、あわ

ただしく準備を行ったことを思い出します。
四月の役員改選で副会長兼事務局長の任命を受けましたので、業務多忙になりましたが、責任をもって取り掛かりたいと思っています。

昨年は、例年の事業活動のほか県南ブロックの発表と青森県開催の東北更生保護大会の参加等、パートで仕事をしている私にとっては多忙な一年でありました。

今年は、日々多様化する事務に当保護司会の事務局体制の構築に力を入れて行きたいと思っています。

保護司法等の一部を改正する法律により、保護司の任期が二年から三年に延長となります。また、定年の取り扱いが検討中であるのとことで、保護司生活が長引くようであります。

日々年を取って行くので、定年まで健康であり対応できるか心配ではありますが、今年は精一杯頑張りたいと思っています次第であります。

更生保護四団体 視察研修の実施



澄み切った初冬の青空の下、少年たちが球技に戯れる元気な声がします。この情景だけを見ると何の変哲もないありふれた日常のひとコマなのですが、ここは盛岡少年刑務所。

塀に囲まれた刑務所の中で朝から夜まで定められた時間割をこなし、刑務作業の一環としての木工作業、金属加工作業、車両整備作業などをこなす中で、この時間が普通の若者に戻れる貴重なひと時なのかもしれません。

担当官からこの施設の概要、歴史、現状などの説明を受け、施設内を見学、さらに前身の「盛岡監獄」当時の独居房や資料を見学させていただきました。

建物は築五十年以上経過し岩手山からの吹きさらしの風が部屋に入り込み、冬期間はより厳しい環境になります。これを持ち越え温かい春が若い受刑者の皆さんにも必ず訪れます。そう思いながら帰路につきました。

佐藤 英夫

第五十八回 秋田県更生保護大会



令和七年十一月二十一日あきた芸術劇場ミルハス中ホールに於いて、秋田県更生保護大会が開催されました。

開会のことばの後に、大仙市立大曲小学校六年の増田大和さんと秋田南高等学校中等部二年の鈴木柊哉さんの作文コンテスト優秀作品の朗読と表彰から始まりました。

講演は前仙北市長、門脇光浩氏による「新説秋田の昔話」でした。門脇氏の趣味が妖怪探しということで、カップの話や奥様とのエピソード等式典の緊張が少し柔らぐ内容でした。

法務大臣表彰の方をはじめ各表彰状が送られ、式典は順調に進み閉会になりました。

往復湯沢市のバスで湯沢地区保護司会関係者二十名余りが大会に参加して来しました。帰りは雨降りになってしまい運転手さんには大変難儀をかけました。

中川 純子

第三期定期研修会に参加して

令和七年第三期地域別定例研修において、保護観察期間中における「転居・旅行の手続き」について講習を受けました。保護観察対象者の無断転居、無断旅行は遵守事項違反になります。対象者の認識不足による当該違反の防止のみならず、再犯に繋がり得る状況の発生を防ぐ事が最も重要であると思いました。

事例検討においては、保護観察の空白を作らず、所在不明の防止を徹底する観点から、保護者や転居受け入れ先を交えた状況判断や、転居先の仕事や住環境を把握する事を優先しました。あらかじめ、申請には時間を要する事も対象者に周知しておく必要性を感じました。



沼澤 幸平



秋田県保護司会連合会
ホームページ



秋田県保護司会連合会
Facebook



湯沢地区保護司会
Facebook

令和七年度湯沢地区保護司会異動

〈退任〉

佐藤晋一郎(湯沢) 令和七年十一月三十日退任
高岡 咲子(雄勝) 令和七年十一月三十日退任
七山 純子(稲川) 令和七年十一月三十日退任

ありがとうございました。

おつかれさまでした。

〈就任〉

茂木 仁志(羽後) 令和七年十二月一日就任
高橋 聡子(雄勝) 令和七年十二月一日就任

よろしく願います。

令和七年度湯沢地区保護司会受彰者

法務大臣表彰

井上 勝

法務大臣表彰

長谷山 信介

秋田県保護司会連合会長表彰

住谷 達

秋田県保護司会連合会長表彰

三沢 知子

秋田県知事感謝状

阿部 美喜夫

秋田県知事感謝状

久米 弘道

家族功労

(東北地方保護司連盟会長表彰)

高岡 正氏

(高岡咲子 夫)

家族功労

(秋田県保護司会連合会長感謝状)

藤原 裕希子氏

(藤原裕見子 長女)

退任のあいさつ

高岡 咲子

平成十一年十二月一日、保護司を拝命し、早や二十六年となり、このたび無事退任することとなりました。ここまで来られたのも、皆様方のご指導、ご協力の賜物と、感謝申し上げます。保護司活動も変化し、サポートセンターの開設、学校担当保護司、社会貢献活動保護司等、活動内容も増えて来ました。対象者について複数保護司が関わる事については、保護司の負担が少なくなることと思います。また、パソコンの活用やICT化等、私にはついて行けない部分がたくさんありました。最後になりますが、皆様のご健康とご活躍をお祈り申し上げます。

新任保護司紹介



茂木 仁志

私は、雄勝郡羽後町の田代地区に在住しております。昨年十二月一日付で、保護司を拝命いたしました。令和六年三月末まで羽後町役場に勤務していました。現在は小規模ながら稲作農家を営んでいます。私は保護司の何たるかを全く解らないまま、かつての職場の先輩からの勧めで、深く考えずに承諾しましたが、研修に参加したところ、そ

の職責に身震いしております。私は保護司として他人に寄り添えるのか、大きな不安を感じておりますが、若いころに様々な人と関わる機会があったことを思い出し、自分なりに精一杯勤めてまいりたいと思います。

高橋 聡子



この度、新任保護司としてお世話になることになりました高橋聡子と申します。

院内在住で、出身は秋ノ宮です。令和五年三月に定年退職し、現在は週四日コンビニエンスストアに勤めております。もしかしたらお店でお会いしたことのある方もいらっしゃるかもしれませんね。メガネをかけたおっちゃんこちよいのオバちゃん店員が私です。自宅のご近所の方が保護司をしていらつしやうたのですが、その方とは退職後はボランティア活動や地元のNPO活動でも一緒にいており、長い間多岐にわたり地域に貢献している活躍ぶりに頭が下がると同時に尊敬もしています。こういう方々が私達の住んでいる地域を縁の下で支えてくれたのだとあらためて感謝しています。

今後、研修や先輩保護司の皆様との活動を通し、少しでもお役にたてるよう努力して参りますので、どうぞ宜しくお願い致します。